

真実へのアプローチ

市民メディアシンポジウム

表現・言論の自由は民主主義の根幹となる大原則。しかし、日本の「報道の自由度」ランキングはOECD加盟国の中でもダントツに低い67位。

日本の報道の状況は憂慮すべき状況です。

平和憲法を壊し、日本の軍事国家化を推し進める安倍政権、権力と闘い市民の立場にたち報道と議論を展開する「市民メディア」の役割はますます重要です。

しかし現実には市民メディアは、様々な困難を抱えながら、大変な努力で健闘を続けています。私たち市民として、やるべきことは……。ともに考えましょう。

闘う市民メディアを支え、その必要性を多くの市民のみなさんと共有し、ひろげていくために！



IWJ代表
フリージャーナリスト
いわかみ やすみ

岩上 安身さん



週刊金曜日社長
韓国カトリック大学客員教授
うえむら たかし

植村 隆さん



オーマイニュース市民記者

イ ドウヒ
李 斗熙さん

18年12月15日(土)

13:30~16:00

名古屋市博物館講堂

地下鉄桜通線「桜山下車」4番出口から徒歩5分

参加費800円

主催

安倍内閣の暴走を止めよう共同行動実行委員会

連絡先

名古屋共同法律事務所 ☎090-9917-6998

ブログ=<http://stopabenk.exblog.jp>

HP=<http://stopabenk.kitunebi.com>